

令和 3 年 1 月 7 日

総 務 部

「地域防災力向上シンポジウム in 佐賀 2021」
を開催します

概要

災害から要配慮者の命を守るために求められる地域防災のあり方を検討する機会となることを目的にシンポジウムを開催します。

日 時 1月14日（木） 午後1時～午後4時

会 場 高齢者ふれあい会館りふれ（ニタ子3丁目155番地4）

プログラム 詳細は別紙資料のとおり

主 催 総務省消防庁、佐賀県、唐津市、公益財団法人佐賀県消防協会

その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場への入場は、事前に申込みを済ませた参加者と報道関係者に限定させていただきます。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、開催方法やプログラムなどを急遽変更する場合があります。

（本件の問い合わせ先）

総務部危機管理防災課

担当：篠原

電話：72-9260（内線1434）

地域防災力向上 シンポジウム in 佐賀 2021

入場無料

定員
100名

水害から要配慮者の命を守る～求められる地域防災のあり方とは～

近年、毎年のように全国各地で大雨や台風、土砂災害などによる被害が発生しております。佐賀県も平成30年以降、3年連続で大雨特別警報が発表される事態となるなど、県民の水害に対する意識は一層高まりを見せています。

一方で、そのような災害が発生すると、高齢者など災害時に配慮を必要とする方(要配慮者)へ被害が集中する傾向があり、こうした被害を最小限に食い止めるためには、消防団や自主防災組織、福祉施設などが連携し、地域全体で要配慮者への支援に取り組んでいくことが求められます。

本シンポジウムは、佐賀県における水害の危険性を理解し、自宅で生活する要配慮者や、福祉施設に入所する要配慮者双方のケースで必要となる支援について理解を深め、災害から要配慮者の命を守るために求められる地域防災のあり方を考える機会とすることを目的に開催するものです。

日時 **2021年1月14日(木)** 開場12:30
開会13:00
閉会16:00(予定)

会場 **唐津市高齢者ふれあい会館りふれ**
唐津市ニタ子3-155-4

新型コロナウイルス感染症対策について
・新型コロナウイルス感染症等の影響により変更や中止する場合がございます。
・発熱や風邪の症状がある方は、参加をお控えください。
・マスクを着用の上お越しください。
・会場の受付において非接触型体温計にて体温を測定します。37.5℃以上の場合は入場をお断りさせていただく場合がございます。
・シンポジウム参加後14日以内に、新型コロナウイルス感染症への感染が確認された場合は、下記お問合せ先へご連絡ください。



杵島郡大町町:佐賀豪雨で冠水した順天堂病院周辺(2019年8月)



唐津市相知町:特別養護老人ホーム「作礼荘」で行われた避難訓練(2019年9月)

当日プログラム ※プログラム内容は変更になる場合がございます。

13:00 開会・主催者挨拶

13:20 基調講演

「唐津市の治水の歴史から観る防災対策」

島谷 幸宏氏

★九州大学 大学院教授

1955年山口県下関市生まれ。建設省入省後、国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所長を経て2003年より現職。専門は河川工学、河川環境。佐賀県では松浦川アザメの瀬湿地再生や嘉瀬川石井樋復元に尽力。日本湿地学会会長、応用生態工学会副会長、四万十流域圏学会副会長などを務める。



14:35 パネルディスカッション

テーマ「水害から要配慮者の命を守る 地域防災のあり方」

【パネリスト】福嶋 博愛氏 ★医療法人「順天堂病院」理事長

松本 文博氏 ★唐津福祉会「作礼荘」施設長

野崎 五十鈴氏 ★東唐津・高島地区 民生・児童委員協議会会長

梶山 義人氏 ★唐津市消防団 副団長

河田 慈人氏 ★人と防災未来センター 研究員

【コーディネーター】瀧本 浩一氏 ★山口大学大学院准教授

16:00 閉会・閉会挨拶

お問合せ先

佐賀新聞社 営業局
「地域防災力向上シンポジウム」係

TEL 0952-28-2195 (9:30～17:30土日祝日、年末年始12/26～1/3を除く)



アーカイブ動画

当日の様子は後日、
下記URLより視聴できます。

<https://www.chiikibousai-fdma.go.jp>

